

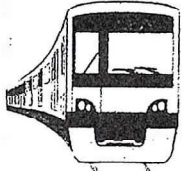
小田急多摩線延伸促進協議会 ニュース

小山町第一区連合町内会

会長 小峰 政行

町田小山 小田急多摩線延伸促進協議会

会長 杉山 利昌



令和5年度定期総会は新型コロナウイルス感染防止等の観点から前年度と同様に書面議決と致しました。採決結果すべての議案が可決されました。なお、本年度役員は別紙の通りです。

- 議案 ・ 第1号議案 令和4年度 活動報告
- ・ 第2号議案 令和4年度 会計報告
- ・ 第3号議案 令和5年度 活動計画 (案)
- ・ 第4号議案 令和5年度 予算 (案)
- ・ 第5号議案 令和5年度 役員 (案)

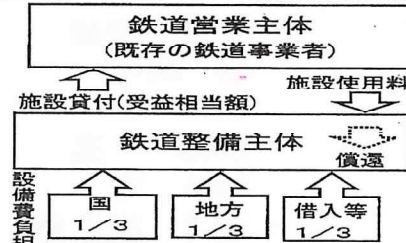
□開催日(書面議決日) 令和5年6月4日(日)

□小田急多摩線延伸の沿革

- 【1975年4月】新百合ヶ丘駅～多摩センター駅開業
- 【1990年3月】多摩センター駅～唐木田駅開業
- 【2000年1月】運輸政策審議会答申第18号
横浜線・相模線方面への延伸、今後検討すべき路線(B)
* 検討駅…5駅(町田2駅、相模原3駅)
- 【2006年5月】相模原総合補給廠の一部約15haの他鉄道および道路用地として2haの返還が基本合意
- 【2014年9月】相模原総合補給廠の一部が日本に正式返還
〈道路整備〉
・2017年4月南北道路開通、町田街道と直結
・2018年3月東西道路完成、南北道路と連結
- 【2016年4月】交通政策審議会答申
「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に選定
*駅は3駅(町田1駅、相模原2駅(相模原駅、上溝駅の結節駅)。町田1駅は小山田バス折り返し所付近を想定。小山地区内の駅設置については3駅整備後のまちづくりの動向や需要動向を踏まえた将来の検討課題
- 【2016年8月～2019年3月】小田急多摩線延伸に関する関係者会議
(課題の解決を図る目的で調査検討)

□延伸の事業手法【都市鉄道利便増進事業】

【設備の支援スキーム(設備費負担)】



【事業採算性の確保】

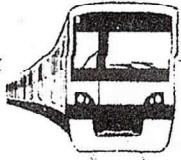
収支採算性
- 30年以内の黒字転換必要

□小田急多摩線延伸に関する関係者会議報告(課題の解決を図る目的で調査検討)

- ◇2019年5月小田急多摩線延伸に関する関係者会議報告(想定:着工2026年、開業2033年)
 - 予測ケース(一括整備)
唐木田～上溝(8.8km)
・概算建設費 1,300億円
・収支採算性 40年(*注1)
*注1 収支採算性否(30年超)
 - 予測ケース(段階整備)
第1期 唐木田～相模原(5.8Km)
・概算建設費 870億円
・収支採算性 26年(*注2)
*注2 収支採算性を確保

相模原市・町田市で検討

- 唐木田～相模原を第1期整備区間とし先行整備以降は、第2期整備区間として検討
- 第1期、第2期区間の更なる検討の深度化



町田小山 小田急多摩線 令和5年度 延伸促進協議会役員 一覽

* 新任

会 長	杉山 利昌	(中 村)	
副会長	* 小峰 政行	(上馬場)	一区連合会長 兼上馬場町内会長
	村野 薫	(上馬場)	(事務局)
	* 細野 進	(下馬場)	下馬場町内会長
	岡本 松之助	(中 村)	
	* 坂井 秀吉	(沼団地)	沼団地町内会長
	田中 卓	(沼)	
監 事	田中 敏	(中 村)	
	氏家 守	(沼)	兼理事(事務局)
事務局長	佐々木 秀昭	(沼団地)	(事務局)
理 事	小峯 祐二	(上馬場)	
	荻原 義正	(下馬場)	(事務局)
	細野 隆義	(下馬場)	
	関 三郎	(中 村)	会計(事務局)
	* 森田 博	(中 村)	中村町内会副会長
	田中 友也	(沼団地)	
幹 事	小峰 房雄	(上馬場)	
	林 昭市	(上馬場)	
	高木 明	(下馬場)	
	加藤 一嘉	(下馬場)	
	橋本 守	(下馬場)	
	* 岡本 康之輔	(下馬場)	
	岡本 和巳	(中 村)	
	岡本 潔	(中 村)	
	桂川 光明	(中 村)	
	渡辺 憲夫	(中 村)	
	阿部 勝雄	(中 村)	
	臼井 精司	(中 村)	
	* 内田 弘	(沼)	沼町内会長
	* 丸山 緑	(沼)	
	内田 弘二	(沼)	
	杉山 敏治	(沼)	
	岡本 寿美男	(沼)	
	田中 秀幸	(沼)	
	茨木 庄吾	(沼)	
	赤池 智範	(沼団地)	
顧 問	岡本 芳己	(中 村)	
	近藤 一夫	(中 村)	
	杉田 直俊	(沼)	
役員合計	39名		

